

**第4回RACフォーラム**  
**『川に学ぶ体験活動の実践』**  
**～川での環境教育・環境学習の軌跡～**



**日 時:平成 18 年 3 月 4 日(土)、5 日(日)**

**場 所:東京都 港区 東京海洋大学 品川キャンパス**

**主 催:NPO法人川に学ぶ体験活動協議会**

— この活動は子どもゆめ基金の助成を受けて行われています —

# □ 当日プログラム

3月4日（土）

- ◆ **開催の挨拶** 13:00  
大野重男（NPO法人川に学ぶ体験活動協議会代表理事）
  
- ◆ **来賓の挨拶**  
久保田 勝（国土交通省河川局河川環境課長）
  
- ◆ **オリエンテーション** 13:10～13:20
  
- ◆ **水辺環境の展示の動きと環境教育** 13:20～14:20  
吉富 友恭（東京学芸大学 環境教育実践施設 助教授）
  
- ◆ **小学校における河川での環境教育・成功の秘訣と評価** 14:30～15:10  
高橋 幸子（元 福岡県鞍手町立室木小学校 校長）
  
- ◆ **リスクマネジメント講座** 15:20～16:00  
早川 修（弁護士）
  
- ◆ **地域実践レポート** 16:10～18:00
  - 1. **関東近辺の団体**
    - ①NPO法人荒川クリーンエイド・フォーラム
    - ②NPO法人鶴見川流域ネットワーク
  - 2. **RAC地域子ども教室実行委員会**
    - ①NPO法人川内川生きものクラブ
    - ②NPO法人みずのとらBELLE隊
    - ③白川流域リバーネットワーク
  - 3. **参加団体の活動PR**
    - ①NPO法人しりべつリバーネット
    - ②NPO法人岩木山自然学校
    - ③NPO法人長良川環境レンジャー協会
    - ④大阪子どもの水辺ネットワーク
    - ⑤NPO法人あそんで学ぶ環境と科学倶楽部
    - ⑥NPO法人白神自然学校一ツ森校

◆ ニーズとニーズのマッチング 18:00~20:00

<司会進行>

平山 康弘 (NPO法人鶴見川リバーネットワーク)

3月5日(日)

◆ 企業のCSR(社会的責任)と川の活動 9:00~9:40

TOTO水環境基金 CSR推進本部 CSR企画部

◆ とおる助成申請書の裏技 9:50~10:40

・高橋 晃雄 (NPO法人小貝川プロジェクト21)

・浅野 純一 (NPO法人エヌエスネット)

◆ グループワーク※川に学ぶ体験活動を共有しよう 10:50~12:10

立ち上げから今にいたる、感動、驚き、そして次の飛躍を目指して

◆ ~ 休憩 ~ (昼食など) 12:10~13:00

◆ プロジェクトWETの活用 13:00~13:40

山本 雅史 (財団法人河川環境管理財団 常務理事)

◆ 閉会の辞 NPOとしての第一歩を踏み出して 13:40~13:50

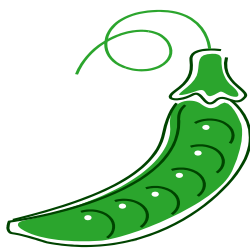
深川 明俊 (NPO法人川に学ぶ体験活動協議会 副代表理事)

◆ 都心の運河Eポート・クルーズ 14:30~15:30

場所: 芝浦運河 (別紙参照)

※注意事項

・館内は禁煙ですので、喫煙場所をお願いします。



・ゴミが分別をしてお捨て下さい。

## □ 講師プロフィール

### ■ 吉富友恭 (よしとみ ともやす)

水産学博士。科学技術振興事業団科学技術特別研究員、独立行政法人土木研究所研究員を経て、現在、東京学芸大学環境教育実践施設助教授。専門は魚類生理学、河川環境展示論。河川の生物を対象として、それらを取り巻く環境との関係について研究するとともに、そのような研究から得られた成果や関連知識を展示としてわかりやすく表現し、社会に橋渡ししていくための研究や創造活動を進めている。

### ■ 高橋幸子

平成8年4月～平成17年3月福岡県内の小学校長として4校勤務、退職

現在 鞍手町教育委員会・社会教育指導員として勤務  
尚、直方川づくり交流会(9年目)及びNPO法人「直方川づくりの会」に所属し、主に子どもを対象とした河川に関する諸活動をしている。

趣味 読書大好き、お喋り大好き、お出かけ大好き

### ■ 山本雅史

[プロフィール]

国土交通省において約30年間、主として河川行政に従事  
現 河川環境管理財団 子どもの水辺サポートセンター長  
プロジェクトWETジャパン  
コーディネーター

### ■ 早川 修

弁護士・野田総合法律事務所

1971年東京都生まれ。第2東京弁護士会所属。01年に利根川で起きたリバーラフティング転覆事故による会社及びガイドの弁護を手掛ける。川に学ぶ体験活動協議会顧問弁護士。林野庁「森林体験学習等における安全管理手法に関する調査」検討委員、国土交通省港湾局「海辺の安全対策マニュアル作成」委員、環境省「平成17年度自然とのふれあい活動における安全対策マニュアル策定調査」委員など、リスクマネジメントを専門とする。

### ■ 浅野純一

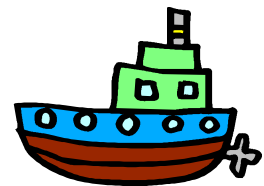
アサーGこと浅野純一です。あさ爺ではありません。間違えないでね。結婚1回、離婚1回の悲しい過去の持主。2000年までは民間企業(メーカー)の会社員でした。会社員時代に韓国に5年駐在していたので韓国語はOK。あやしい英語・韓国語・日本語・大垣弁を自由にあやつるスーパーリンガル。

仕事は長期キャンプや秘密基地、揖斐川水系での自然体験に参画しています。組織内では事務局担当で頭が痛い毎日をおくっています。

追記

1947年 岐阜県大垣市生まれ

2001年 NPO法人エヌエスネット設立から現在に至る



### ■ 高橋晃雄

現在 NPO小貝川プロジェクト21 事務局次長  
地域こども教室「小貝川あそびの教室」  
コーディネーター  
川に学ぶ体験活動協議会(RAC)リーダー  
自然体験活動推進協議会(CONE)リーダー  
日本モデルロケット協会 指導講師